

博士後期課程科目 2017

講義名	言語教育学特論演習
Name of Course	Advanced Seminar in Language Education
担当教員 / Instructor	堀場 裕紀江(ホリバ ユキエ)
単位数 / Credit	4
学期	通年

使用言語 Language	日本語	
語学基準 Language Level		
授業の目的 Course Descriptions & Objectives	<p>第二言語・外国語の習得や教育に関する研究テーマを取り上げ、文献を読み、先行研究を分析し考察する。研究領域としては言語運用や四技能の習得や指導に関するものを優先するが、具体的な文献については学生の研究テーマを考慮して決める。学生は先行研究の調査、研究計画の立案、データの収集と分析を行い、結果を論文としてまとめることを目指す。</p> <p>This course aims to help students critically evaluate research studies and reports on second/foreign language learning and teaching (esp. reading, writing and advanced learning), and conduct their own research project.</p>	
サブタイトル Subtitle		
授業の計画 Lecture Topics	第1回	導入、言語教育分野の調査研究の方法
	第2回	文献検索の方法、研究論文の読み方
	第3回	データ（観察）から仮説へ、理論（仮説）から実証へ、研究者のマナー
	第4回	研究テーマの選定、リサーチデザイン

第5回	発話における語用能力・社会言語能力に関する研究
第6回	研究方法：言語テスト（言語産出）
第7回	研究方法：インタビュー、ロールプレイ
第8回	漢字・語彙の習得に関する研究
第9回	研究方法：言語テスト（語彙）
第10回	作文における言語転移に関する研究
第11回	研究方法：データ分析（産出言語）
第12回	聴解におけるプレタスクの効果に関する研究
第13回	潮解におけるノートテイキングの効果に関する研究
第14回	研究方法：言語テスト（言語理解）
第15回	読解ストラテジーについての研究
第16回	読解における未知語の意味推測に関する研究
第17回	研究方法：テキスト分析
第18回	研究方法：データ分析（言語理解:再生）
第19回	研究方法：データ分析（言語理解:思考発語プロトコル）
第20回	言語産出におけるタスクの効果に関する研究
第21回	言語理解におけるタスクの効果に関する研究
第22回	研究方法：タスクの種類・難易度
第23回	言語不安と言語運用に関する研究

	第 24 回	研究方法：質問紙、アンケート				
	第 25 回	教師フィードバックに関する研究				
	第 26 回	研究方法：教室内活動・インタラクションの観察				
	第 27 回	先行研究のレビュー				
	第 28 回	研究報告論文の作成				
	第 29 回	研究報告論文の作成				
	第 30 回	学生プロジェクトの発表				
テキスト Textbooks	番号	書籍名 Title	著者 Writer	出版社 Publisher	出版年 Published the year	ISBN
参考書 Reference Books	番号	書籍名 Title	著者 Writer	出版社 Publisher	出版年 Published the year	ISBN
成績評価の方法 Grading	授業参加、口頭発表、質疑応答、文献検索、プロジェクト、レポート					
その他 Additional Comments						
参考 URL Reference	番号	表示名 Site name	URL	説明 notes		
注意事項 Instructions to Students	博士後期課程の学生を対象とします。					